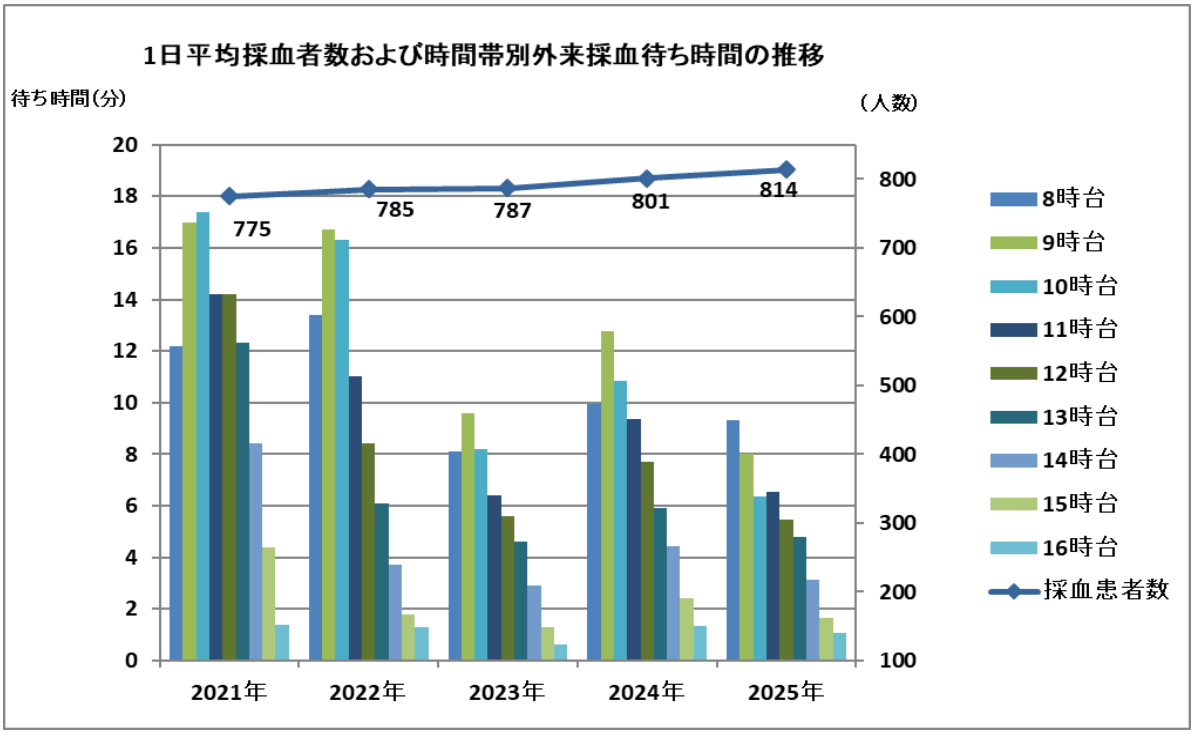
データ抽出：臨床検査技術科
コメント作成：臨床検査技術科

採血患者数と採血待ち時間の推移

目的

「1日の平均外来採血患者数」と「時間帯別外来採血待ち時間とその推移」を分析し、待ち時間短縮と満足度向上への参考資料にする。



データ分析コメント

《採血患者数》
1日あたりの採血患者数は、2020年度は新型コロナウイルスによる行動制限の影響で一時的に減少しましたが、その後は徐々に増加し、2025年度は814名となり、統計開始以来の過去最高を記録しています。

《採血待ち時間》
採血待ち時間の平均は8～11時台で6.4～9.3分と前年度より短縮しており、2023年度と同等の水準に戻っています。2024年度は、10月の開館時刻変更に伴い一時的に待ち時間が延長したことが要因と考えられます。採血待ち時間は、「患者数」、「特殊な採血（治験など）」、「車椅子」、「採血困難」などの要因により変動します。採血待ち時間短縮の取り組みとして、2023年度から車椅子や歩行器を利用されている患者さんが、すべての採血ブース(12台)で採血できるよう改善を行いました。この改善により、ブース稼働効率が向上し、待ち時間短縮に大きく寄与しています。
今後も、継続的な業務改善、患者さんへの丁寧な対応、採血技術の向上に努め、より快適で円滑な採血環境の提供に取り組んでまいります。